

沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続し、拡大。

個人消費は、大型小売店販売において衣料品が増加したほか、家電品販売も増加し、好調を持続。住宅建築は、持家、賃家が増加し、上向き。設備投資は、貨物車販売が減少したものの、建築着工床面積が増加し、全体では横這い。公共工事は、国が増加し、持ち直し。輸出は、精密機械、金属鋳・くずが増加し、持ち直し。

生産活動は、鉄鋼、化学・石油製品が増加したものの、金属製品、食料品が減少し、一進一退。観光は、入込客が増加したほか、ホテル売上高も増加し、好調を持続。雇用は、完全失業率が低下し、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								